

教育委員会議決事項等報告

令和3年度第4回教育委員会(7月29日開催)  
 ① 早来地区小学校中学校の再編(統合)について  
 ② 安平町認定こども園運営費等補助金交付要綱の一部改正について  
 ③ 安平町子どもの読書活動推進計画の策定について  
 ※第5回教育委員会(8月24日開催)については次号でお知らせします。  
 教育委員会はどなたでも傍聴できますので、教育委員会事務局までお気軽にお問い  
 合わせください。(☎ 29-17036)

～郷土史つづり～

その70「聞き取り調査での出会い(私のサポーター)」

文責  
 郷土史マスター  
 川内 つづり



今回は人生の大先輩で、私のサポーターであった M おじいちゃんの話です。私が紙とペンを持って遊びに行くと言った「入んなさい」と言って、私の興味を引き付ける本や記念品、置物が並んでいる書齋に通してくれます。私から尋ねたことは何でも話してくれる M おじいちゃんの頭の中には、驚くほど引き出しがたくさんあります。

M おじいちゃんはかつて、昭和48年に発行された早来町史の編集員でした。当時、札幌に何泊もして、道庁や図書館などに通い、早来の記事を探したり、写真を集めたり等々町史編纂の苦勞を話してくれました。コラムその27、28で紹介した「清原農場」の調査では、M おじいちゃんが土地購入の際の関係者であったので、いきさつなどドラマチックな詳細を聞くことが出来ました。コラムその65で「昭和30年代の商店街の地図」を紹介しましたが、土の会でその地図を制作するときには、M おじいちゃんに番地図を渡すと、住んでいた人やお店の名前を便箋3枚に丁寧に記入して協力してくれました。又、戦時中、戦後の早来の様子を聞くと、ドキドキするような真実を語ってくれました。たくさんの貴重な話を覚えられないこともあり、時々ICレコーダーを持ってお話を聞きました。机に肘をついて足を組む姿は凛として、100歳近くであっても衰えを感じさせない受け答えの音声はしっかり残っています。顔の深いしわは、100年の経験を刻んでいるようでした。コロナ禍で一年以上会えないまま、仲良しだった私の父のところへ101歳で逝かれました。先人たちと同様、町のために尽くされた人生であり、私のサポーターであり続けるM おじいちゃんです。

公民館図書室 NEWS!!

開室日 毎週火～日曜日 午前9時～午後5時  
 ☎ 早来:22-3224、追分:25-2565

新しい本がたくさん入りました! 早来・追分どちらの公民館の本も借りることができますので、ぜひ図書室へお越しください。リクエストもお待ちしています!

早来公民館

- 〈一般書〉庭や街で愛でる野鳥の本(大橋 弘一)/絵本のようにめくる世界遺産の物語(村山 秀太郎)/衝撃の彼方ディープインパクト(軍土門 隼夫)/小説8050(林 真理子)/琥珀の夏(辻村 深月)
- 〈児童書〉動物なぜなに質問箱(小菅 正夫)/すごすぎる天気の本 空のふしぎがすべてわかる!(荒木 健太郎)/カラスのいいぶん 人と生きることをえらんだ鳥(嶋田 泰子)/もりの100かいだてのいえ(いわい としお)/ありえない(エリック・カール)

追分公民館

- 〈一般書〉鎌田式健康手抜きごはん 医師が考える楽しく人生を送るための簡単料理(鎌田 實)/世界のおすもうさん(和田 静香, 金井 真紀)/ノースウッズ 生命を与える大地(大竹 英洋)/本心(平野 啓一郎)/人間であることをやめるな(半藤 一利)
- 〈児童書〉和食のだしは海のめぐみ 1 こんぶ(阿部 英樹)/山をつくる 東京チェンソーズの挑戦(菅 聖子)/オニタロウ(こさか まさみ)/はなびド〜ン(カズコ・G・ストーン)/いろいろななかぞくのはほん(メアリ・ホフマン)

今月の展示テーマ

『防 災』

胆振東部地震からもうすぐ3年になります。コロナウイルス感染症は、なかなか収束がみえません。そんななか今年も猛暑、豪雨、台風など気候変動の影響と見られる災害が続いています。地震で長期の避難生活を経験した私たち。「いざ、というとき、どうするか。」をあらためて家族で確認しておくことが大切です。知識が力になるような本を展示します。どうぞご利用ください。

◆ 読み聞かせ 9 月 日 程 ◆	日 時	会 場
読み聞かせ ひまわり会	お休み	-
読み聞かせ ありんこ会	9月11日(土)午後2時～	ふれあい交流館「みなくる」
ブックスタート読み聞かせボランティア赤ずきん	9月15日(水)午前11時～	おいわけ子ども園子育て支援センター